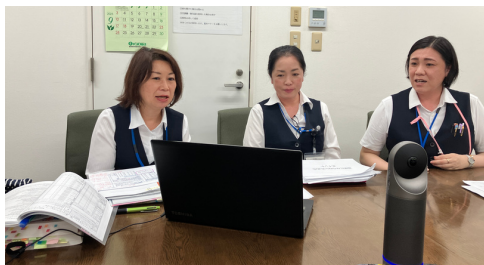


大好評！医事課の訪問看護医事オンラインセミナー 地域・患者さんに対する思いとプロ意識！



(株) パーソナルナース様よりオファーをいただき、訪問看護の請求業務について「返戻ってどうしたら良いの？」のタイトルでオンラインセミナーを行いました。岩澤尚子医事課長、在宅診療部医事課 古山禎子係長、ひろき訪問看護医事課 村松友里副主任が 請求業務初心者に向け、基本的な知識とプロとして必要な心構えや考え方について講演し、参加者より大好評をいただき、次回セミナーを望む声も上がりました。



左から村松副主任・古山係長・岩澤課長

村松副主任より、「事務職は自ら利益を生む業種ではないが、分からないことを突き詰める探求心や好奇心によって自身の経験と知識を増やし、誰かのために働こうとする志が現場で頑張る看護師さんたちのモチベーションアップにもステーションの利益にも繋がると考えています。」と話され、請求業務を行う医事課スタッフの思いはすべての職員に聞いていただきたい内容でした。皆さん、業務の忙しい中、お疲れ様でした！



藤沢市民病院の看護師長地域連携研修を行いました



左側3人 市民病院看護師長
右側奥より 古川副部长・長谷川部長

2023年7月31日（月）午後、藤沢市民病院の患者総合支援センター副センター長（看護師）及び2名の看護師長さんが、クローバーホスピタルに来てくださいました。

藤沢市民病院看護部では、「つなぐ看護」をキーワードに、近隣病院との看看連携を図ることを目的に、看護師長の地域連携研修を企画し、今回の訪問となりました。

短時間ではありましたが、お互いの病院の機能・特徴を知ること、看護の課題や現状を知ることができ、有意義な時間を共有することができました。（長谷川 よし子看護部長）



第3回 湘南・医療と在宅呼吸管理勉強会

リハビリテーション部 地域包括ケア病棟 鈴木真維 主任が講演



鈴木病院長が会長を務めるこの勉強会は、在宅療養や呼吸器疾患の患者さんのケアについて、職種横断的な勉強会です。8月26日、3回目となる今回のテーマは「息切れとフレイル」。鈴木真維主任（PT）は「当院の地域包括ケア病棟におけるフレイル対策と訪問リハビリテーションとの連携」の題で講演しました。病棟でのフレイル対策と入院中からの訪問リハビリと連携する、切れ目のないケアの重要性をアピールしました。

編集後記 スタッフの積極的な活躍がたくさん見られた夏でした。ご好評いただいている巻頭特集「クローバーの軌跡Ⅰ」は次回4号(2024年1月)で終了し、Ⅱへ続きます。コロナもインフルも流行し病院は気の抜けない日々ですが、well-beingで行きましょう。（M&T）

